

平成 22 年 5 月 31 日現在

研究種目：若手研究 (B)
 研究期間：2007～2009
 課題番号：19730222
 研究課題名 (和文) 市場規律によるコーポレートガバナンス-わが国の敵対的買収と買収防衛策の実証研究-
 研究課題名 (英文) Does market discipline work in Japan?
 研究代表者
 浅井 義裕 (Asai Yoshihiro)
 城西大学 現代政策学部 社会経済システム学科 助教
 研究者番号：19730222

研究成果の概要 (和文)：

本研究では、市場規律が、わが国のコーポレートガバナンスにどのような役割を果たしてきたのかについて分析を進めてきた。その結果、①格付けによる外部からの評価が容易になるなど、市場規律が機能しやすい環境が整いつつあること、②株主が存在しない相互会社は、経営の効率性が劣る傾向があること、③郵政民営化などは、経営効率性を改善すること、④機関投資家による株主提案は、経営者を規律付ける効果があること、⑤系列に属している企業の買収防衛策は、アメリカなどとは異なり、企業価値を高める効果があることが明らかになった。

研究成果の概要 (英文)：

This study investigates how market discipline works in the Japanese financial systems. We obtain the following results. First, the developments of disclosure system enable outsiders to evaluate firms. Second, mutual life insurers are less efficient than stock life insurers. Third, postal saving bank privatization improves their efficiency. Fourth, shareholder proposals by institutional investors discipline corporate managers. Fifth, antitakeover amendments are evaluated as positive when Keiretsu companies adopt them.

交付決定額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
19年度	1,000,000	0	1,000,000
20年度	800,000	240,000	1,040,000
21年度	800,000	240,000	1,040,000
年度			
年度			
総計	2,600,000	480,000	3,080,000

研究分野：経済学

科研費の分科・細目：財政学・金融論

キーワード：市場規律、買収防衛策、株主提案、敵対的買収、相互会社、格付け、郵政民営化

1. 研究開始当初の背景

わが国では、メインバンクによるコーポレートガバナンスが機能しなくなったと指摘されている。そこで、新たに注目されている市場規律が、新たなコーポレートガバナンスの担い手になっているのかどうかを検証する

必要が生じてきた。

2. 研究の目的

そこで、本研究では、「市場規律はコーポレートガバナンスの担い手として機能しているかどうか」、「市場規律が機能しにくい場合

は、非効率性などの問題が生じやすいのかどうか」、「市場規律が機能する環境は整備されているのか」を明らかにしようと試みている。

3. 研究の方法

第1に、「買収防衛策の導入」、「株主提案」、「郵政民営化の決定」などの情報が、株式市場でどのように評価されているのかという方法を用いている。第2に、効率性の指標を用いて、市場規律の大小の指標との相関関係を見ている。第3に、格付けのばらつきを分析している。

4. 研究成果

本研究の結果、①格付けによる外部からの評価が容易になるなど、市場規律が機能しやすい環境が整いつつあること、②株主が存在しない相互会社は、経営の効率性が劣る傾向があること、③郵政民営化などは、経営効率性を改善すること、④機関投資家による株主提案は、経営者を規律付ける効果があること、⑤系列に属している企業の買収防衛策は、アメリカなどとは異なり、企業価値を高める効果があることが明らかになった。研究の成果は、現在国内外の学術雑誌へ投稿中のものも含んでいる。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計6件)

- ① 浅井義裕 企業買収防衛は株主価値にどのように影響するのか? 『城西大学現代政策研究』創刊号 pp401-415 2007年4月。
- ② 柳瀬典由・浅井義裕・富村圭 規制緩和後のわが国損害保険業の再編と効率性・生産性への影響 — 一連の合併現象は生産性の改善に貢献したか? — 『損害保険研究』第163号 pp.193-219 2007年11月。
- ③ 浅井義裕・柳瀬典由・富村圭 保険業法改正でわが国損害保険業の生産性はどのように変化したのか? 『城西大学現代政策研究』第2巻 pp.35-42 2008年6月。
- ④ 浅井義裕・大浜賢一朗 政策金融の役割 - 海外の事例をもとにした一考察 - 『城西大学国際教育センター紀要』第14号 pp.41-56 2009年3月。
- ⑤ 大浜賢一朗・浅井義裕 政府系金融機関の効率性・生産性の実証的な検討 - 効率性・生産性に変化はあったのか? - 『生活経済学研究』第29号 pp.85-98 2009年4月。
- ⑥ Nobuyoshi Yamori and Yoshihiro Asai Did Market Reform make Risk Evaluation on Japanese Firms Easier? : An Evidence from Credit Ratings Journal of Applied Research in Finance 第1巻3号 Forthcoming.

[学会発表] (計11件)

- ① The Efficiency of Life Insurance Industry in Japan, Asia-Pacific Risk and Insurance Association, National Chengchi University, Taiwan 2007年7月
- ② Investigating Productive Efficiency and Changes of Japanese Non-Life Insurance companies after the Deregulation using Nonparametric Frontier Approach(DEA), Asia-Pacific Risk and Insurance Association, National Chengchi University, Taiwan 2007年7月
- ③ Is agency problem really serious in mutual life insurance companies? 日本保険・年金リスク学会 於早稲田大学 2007年9月
- ④ Does M&A improved efficiency in the Non-Japanese life insurance industry? 日本保険・年金リスク学会 於早稲田大学 2007年9月
- ⑤ 「政府系金融機関の効率性—ノンパラメトリック手法による考察」 2007年10月 生活経済学会中部部会
- ⑥ The Impact of Organizational Structure on Efficiency in the Japanese Life Insurance Industry, Western Risk and Insurance Association, Kauai Sheraton Hotel, U.S.A. 2008年1月
- ⑦ Organizational Structure and Risk Taking: Evidence from the Life Insurance Industry in Japan, Kauai Sheraton Hotel, U.S.A. 2008年1月
- ⑧ 「政府系金融機関の効率性」 生活経済学会全国大会 於関西学院大学 2008年6月
- ⑨ Organizational Structure and Risk Taking: Evidence from the Life Insurance Industry in Japan, Asia-Pacific Risk and Insurance Association, University of New South Wales, Australia, 2008年7月
- ⑩ Deregulation, Insurers Group, and Efficiency-Evidence from the Japanese Life Insurance Industry, Asia-Pacific Risk and Insurance Association, Beijing University, China, 2009年7月
- ⑪ Organizational Structure and Risk Taking: Evidence from the Life Insurance Industry in Japan, American Risk and Insurance Association, University of Rhode Island, U.S.A.

[図書] (計 件)

[産業財産権]

○出願状況 (計 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：

番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況（計◇件）

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

〔その他〕
ホームページ等

6. 研究組織

(1) 研究代表者

浅井 義裕 (ASAI YOSHIHIRO)
城西大学・現代政策学部・助教
研究者番号：19730222

(2) 研究分担者

()

研究者番号：

(3) 連携研究者

()

研究者番号：